



Photo:おきな草(戸川公園)

見ごろ:3月中旬~

本弘寺別院

秦野市渋沢 1398-12

TEL: 0463-82-9577

honkouji.wakka@gmail.com

ようやく寒さも緩み、少しずつ春の訪れを感じる今日このごろですね。

春の訪れは嬉しいのですが、秦野に来てから花粉症になってしまった私には辛い季節であります。皆さんには、いかがでしょうか。

さて、まもなく春のお彼岸を迎えます。

靈園にて法事を執りおこないますので、ぜひお揃いでお参りくださいませ。

過去帖や法名軸、お位牌をお持ちくださいれば、尊前にお飾りさせていただきます。

お彼岸法要のご案内

とき 3月21日(春分の日)

一座目 11:00~12:00

二座目 13:00~14:00

ところ 富鶴浄苑 2階 礼拝室

午前・午後どちらかご都合の良いほうに、ご参詣くださいませ。

富鶴浄苑内、蓮之園のお彼岸法要

とき 3月21日(春分の日)
10時00分~

※今回の勤めは、墓前(蓮の塔前)で執り行う予定です。室内での法要にご参列される場合は、上記のお時間(11:00~または13:00~)にお参りください。

2019年 完成予定!!

かねてより、新本堂の建設を計画していましたが、お蔭様をもちまして、1月31日、秦野市東田原1044-1において起工式が無事に執り行われました。

一般に地鎮祭にあたるものを、浄土真宗では起工式といいます。慈光照護のもと機縁の純熟を喜び、仏恩に感謝して完遂の決意をあらたにする儀式です。

起工式にあたって住職は「諸難、起こらざれと願うは凡情なりといえども、諸難、起こらざる人生はなし。(中略)本日、仏縁にあう輩、願わくば深く因果の道理をわきまえて、諸難を超越し、無碍の一途を歩み、諸事滞りなく完了して慈光あふれる本堂ならびに庫裡の成就せんことを」と表白を述べられました。

当日は、富士山も綺麗に見え、待ちに待ったこの日を感慨深い気持ちで迎えました。完成は、来年の2月頃の予定です。



こども仏教

ブッダがせんせい

「よい」と「わるい」

春は、入学・進級・卒業の季節ですね。新しい環境で、何か新しい目標を立てる子もいるかな。

今回は、「一日一善」(一日に一つよいことをする)と目標を立てたブタくんのお話を紹介するね。

よい人間になろうとすると・・・

人をよいと悪いで判断してしまう・・・

よいとわるいは 誰がきめる?

よいもわるいもあるのが人間

人がどんなかを知ると

なぜか おのずと謙虚に

さわやかになる・・・

小泉吉宏著「ブッタとシッタカブッタ①」より引用
「地獄」の「獄」という字は、犬と犬が自分が正しいと相手を攻め、争う姿を表した漢字だそうです。仏教では「地獄」を言葉が通じない世界といいます。自分が正しいと思うと相手の言葉が入ってこなくなりますよね。善悪の区別がつくはずのない凡夫の身の私です。自分中心に物事を見るのではなく、まず自分のことを見つめなおしてみることから、はじめてみようと思います。坊守

みんなんの掲示板

靈園の会食室に水画が飾られていますが、これは、台東区にある妙清寺 本多良之ご住職が描いてくださったものです。このほど、隅田公園リバーサイドギャラリーで水画展を開かれます。時季的にも、ギャラリーよこの隅田川の桜も見ごろを迎えますので、訪れてみてはいかがでしょうか。

第27回 墓英会 第5回 墓友展 を同時開催

会期: 平成30年3月31日(土)~4月4日(水)

午前10時~午後5時(最終日は午後3時まで)

会場: 隅田公園リバーサイドギャラリー / 入場無料

住所: 東京都台東区花川戸1-1

アクセス:

東京メトロ銀座線・

東武伊勢崎線・

都営地下鉄浅草線

「浅草」駅 8番出口

より徒歩2分



法話会のお知らせ

どなたでも参加できます!!お気軽にお越しください。

♦持ち物:お念珠 ♦費用:お賽銭箱に100円~1000円程度を入れてください)

今後のスケジュール

富鶴浄苑 14:00~

3月4日・4月1日・5月6日

※13時~ものづくり教室も開いています

本弘寺別院 11:00~

毎月 18日

編集後記

冒頭でもお伝えいたしましたが、来年には新本堂が建立予定です。これもひとえに皆様のご支援の賜物です。この場をお借りして御礼申し上げます。

便利な世の中になればなる程、私たちの心は置いてきぼりです。

大人も子どもも辛い、生きづらいと感じる世の中です。

表面でも「諸難、起こらざれと願うは凡情なりといえども、諸難、起こらざる人生はなし。」とありましたが、諸難あるのが我々の人生です。

仏法、お念佛のある生活こそが生きるチカラを与えてくださる道です。

こんな時代だからこそ、かつて人の暮らしの拠り所であったお寺を皆さんと一緒につくりたいと思っています。 合掌